

■発言要旨

No.	上段(質問等) / 下段(回答)
1	学童のことについて伺いたいです。現在の窪川小では、施設に対して申込みが多くて希望者が全員は入れないとも聞きます。 学童につきましては、口神ノ川小が窪川小と統合しましたが、休校となった口神ノ川小の体育館を利用して学童をしている例もありますので、現段階では確実に休校舎で学童を実施する・しないの明言はできませんが、統合に向けた協議の中で、保護者や地域の方の協力が必要ですが、窪川小から仁井田までバスで戻ってきて、休校舎を利用して学童をすることも可能ではないかと思います。現在、窪川小の学童は結構いっぱいですので、そこにさらに人数を入れるというのは難しいと思いますので、各地域に学童をつくったり、あるいは、窪川小の中に今より大きな施設を建築する等いろいろな考え方があろうかと思います。
2	統合する時に、新しい学校をつくるイメージという説明がありましたが、窪川中と興津中の統合の際に校名なども変更するという話になるのでしょうか。従前は、保護者と保護者が話し合いをして、統合後の学校をどうしていこうかということのすり合わせをしていくイメージであったかと思いますが、学校規模が異なる2校を統合する中で校舎位置は決まっていますが、校名を変えるのか、変えたとすれば保護者の間で話を進めるようになるのか、その手順はどうでしょうか。 あくまでも新しい学校をつくるイメージですので、統合になりますとそれぞれの保護者とある一定の協議は必要かと思います。協議の中で校名を窪川中とするのか、あるいは別の名称にするのか決定していくことになると思います。 中学校の統合は早いので、再来年になりますので、年明けくらいから、興津中と窪川中、北ノ川中と大正中が対象校ですので、地域に入っていって、保護者等との協議の場を作っていきたいと考えております。あくまでも協議をしていくということが大前提です。
3	- この会場が説明会を12回行う中での6回目です。他の会場で出ていた意見等ですが、意見として出るか出ないかは置いて、どこの子どもや保護者、地域もそうだと思いますが、基本的にはその地域に学校を残してもらいたいという想いはあると思います。 校名の話が出ましたが、北ノ川や興津でも校名の話はありました。
4	計画では小学校の統合は6年後ですが、統合の決定は誰がいつ判断しますか。 保護者等との合意の関係は、どのようにになりますか。 小学校の場合は、令和3年度の推計児童数をもって判断するようになりますので、それを見て教育委員会から、それぞれの学校や保護者にアプローチするようになるかと思いますが、令和3年度になったら、その後の推計児童数も一定見えてきますので、そういったことも加味して、仁井田地区で残すとか窪川小へ統合するのか、その時期にある一定の決定をして、各地域にお話をするようになるかと思いますが。
5	小学校の統合はまだ先ですが、統合1年前とか統合が近づいてくると、統合する地区の学校同士の交流やレクリエーションは計画にはありませんか。 先ほどの説明にもありましたが、令和3年度の児童数をもって統合の方向性が決まれば、令和3年から6年の間にバス等を活用して合同授業やそういう交流はしていく方向です。月に1回であるとか回数や内容等については詳細には決まっておりません。統合しても子どもたちが楽しく過ごせるように交流は年数をかけて実施していくようになると思います。

No.	上段(質問等) / 下段(回答)
6	統合までに児童同士の交流について考えているとのことですが、統合後の修学旅行については時期をずらすことは可能ですか。統合してすぐ修学旅行ではなくて、子ども同士が馴染んでから修学旅行を実施することは可能でしょうか。 統合に向けた協議の中で、事前の交流でうまくいってればそういった懸念も一定払しょくされるかと思いますが、子どもの状況を見ながらの対応になるうかと思ひます。
7	仁井田地区に1校は残していただきたいです。 仁井田小と影野小の2校合計で60名を下回っても仁井田地区に1校は残してもらいたいというご意見ですね。ご意見いろいろあるかとは思ひますが、例えば2校合計で60名以上いても、窪川小へ統合というご意見もあるかもしれません。
8	窪川小は大変な学年もあると聞いたことがあります、どうなんでしょうか。 昨年度大変な状況を迎えた時期がありました。ただ現状でいいますと、今日も県の訪問がありまして、子どもたちや学校の状況をみますと落ち着いて学習ができています。ただ、子どもたちそれぞれに個性がありますので、完全にみんなが落ち着いているかといえは言い切れないところもありますけれども、昨年度の状態からいいますと先生方も子どもたちに向き合う体制づくりといひますか、夢プロジェクトという事業も入ってきてますが、子どもたちがしっかりと個々を伸ばしていくにあたって、どう関わっていけばいいかという事業も取り入れながら、工夫もしながら授業にもあたっていただひています。子どもたちとの関係性づくりの面でもしっかりといただひています。そういうことで、現状は大変な状況にあるということはありません。 ただ、子どもの人数が多い中で子どもたちをしっかりと見ていかなければならぬ、個々の子どもたちが本当にしっかりと見ていけるような体制には県も力を入れている状況です。
9	2ページ一番下です。「必要に応じて、通学区域の見直し、学校統合と校区の見直しの併用のついて検討する」とあります。東又地区で出ていた質問ですが、仁井田小の校区において、小向や富岡が東又小の校区に近いと思ひますが、その地区の保護者や地域が望めば、東又小へ校区を変更することも可能ですかといううな質問があったかと思ひますが、現在の計画ですと、60名をクリアできるのであれば単独校で存続、仁井田小と影野小を統合、窪川小へ統合のいずれかになるうかと思ひます。窪川小へ統合するならば、東又小へ行きたいといった方もいらっしゃるかもしれません。そこらはどうでしょうか。 仁井田小の校区では、ひかり保育所を卒園されるお子さんが多いと思ひます。同様に、東又小の校区では、東又保育所を卒園されるお子さんが多いと思ひます。保育園からの流れを考えますと、東又小へというのは考えにくい気がします。
10	とある日に仁井田小へ行くと、教頭は研修、校長は校長会、養護教諭も研修といううな状態でした。少ない教員数で本当に子どもたちのために尽力していただひております。子どもたちも伸び伸びと育っているし、普段の生活が安定しているんだと思ひます。子どもたちが歩いてきたり、自転車で来たり、脚を使っていることも本当に大事なことで、昔は道草食べながら登下校していたことが基になっているんじゃないかと思ひました。学力、学力と言われて学校も教育委員会も大変ですが、小さな学校では学力が付かないということは仁井田小では決してないと思ひます。そこを大事にしながら、子どものコミュニケーションを取れる方法が取れないかなと思ひます。 校区の見直しについては、窪川小の校区の辻道や東川角、西川角が仁井田小へ来てくれないだろうという想ひもあります。新しい学校をつくっていく中においては、そういう視点もあるのかなと思ひます。 子どもの逃げ場というかほっとする場所、来やすい学校、大きな学校では馴染まないで小さな学校で立ち直ることもできる、そんな学校も必要になってくるのではないかなと思ひます。 地域としては学校がなくなると寂しいですが、子どもたちのことを考えてやと。といううな話になるのではないかなと思ひます。 -
11	規模の大きな学校から小さな学校へ来て、元気にやっている児童もいるとのこと、大きな学校がダメな子も人それぞれ特性があるかと思ひますが、その中の逃げ場所というか、そういうのも必要かなと思ひました。 -

No.	上段(質問等) / 下段(回答)
12	統合に関して、仁井田小と影野小を統合する場合と、窪川小へ統合する場合と、どちらの場合も心配な部分があつて、ひかり保育所で楽しく遊んでいた姿をみて、やっぱり仁井田小と影野小は統合してほしいという気持ちはあります。地域の方の想いもあろうかと思いますが、最終的には保護者の気持ちを尊重してもらいたいです。 仁井田小と影野小を統合した後、窪川中へ進学した際に周りのみんなが窪川小へ統合されて仲良くなった中に仁井田小と影野小と東又小と興津小が入っていけるか大丈夫なのか心配ですので、統合に関しては決められたことに従うスタンスでいくと私は思っているんですが、窪川小へ統合された際に、運動会の際にクルマを止める場所がないとかテントの場所取りも結構すごいと聞いていますので、現在の窪川小の校舎位置では心配です。 いろいろなご意見在りましたが、仁井田小のような小さな学校を残して、子どもの居場所というか、しんどい子どもたち、あるいは他校で合わなかった子どもたちが来て成長できている学校は残すべきではないかということにつきましては、大事なことであると思います。 東又小も大きなようで、平均すると10人くらいの人数で、受け皿としては将来的において、そういった形で残るのかなと思います。仁井田地区・松葉川地区においても展開を注視していく必要があります。 車の駐車場の件ですが、他の会場でも意見がでておりました。現状でいいますと、窪川小の体育館、プールかなり古くなってきています。それと校舎のこともあります。そういったハード面については、総合的に在り方を考えております。どういった形に持っていくべきか協議をしております。 仁井田小と影野小で令和3年度の児童数をみて判断をしていかなければならないわけで、松葉川地区でも同様です。いずれにしても今日の会だけで説明を終わったというようなことではありません。保護者の皆様とは地域も含めて、心配な点もあろうかと思いますが、確認を取っていかなければならないと思っております。保護者の皆様の心配なところは、行政と保護者の皆さん、また地域の皆さんにも安心もしていただかなければいけませんので、何回か会合もしながら最終的には確認という意味の合意形成をした上で進めていきたいと思ひます。100%想いの通りにならないこともあるかも分かりませんが、精一杯話していきたいと思ひます。